

看護いばらき

No.135
令和4年
1月31日

新しい年を迎えて、これまでとこれから

+



公益社団法人茨城県看護協会
会長 白川洋子

新年あけましておめでとうございます。

会員の皆様には、日頃より当協会の運営にご支援頂きありがとうございます。

本年も新型コロナウイルス感染症で始まりました。原始的なウイルスは生き延びていくために変異し、ヒトから撤退する兆しがまだ見えません。ウイルスの暴発がすぐそこまできているようです。

このような状況禍で看護職は現状の把握と予測される課題を先取りし、体制を整えてきました。看護管理者は看護職員の健康を守りながら病院等経営陣との協力体制を構築していくことができたと考えます。また、地域の医療職への感染対策等の教育が職場を超えた実践活動となり、看護職としての役割を果たすことができました。

今後も新興感染症や災害から人々は逃れることはできません。平時から教育を通していつでも、どこでも実践者となりえるような教育と人材の育成を継続していくことが重要と考えます。

さて、日本の高齢化人口のピークは2040年と言われております。住みなれた所で自分らしく最期まで生きたいと誰もが願っております。これに対して看護職ができることは疾病の予防と、回復過程に対する看護実践です。未病の状態を維持していくことは看護職が今以上に地域住民の中に入り看護職が一体となった取り組みが必要ではないでしょうか。病院では外来看護が重要な役割となり、地域では診療所やクリニック、訪問看護ステーション等の看護職との連携が重要となります。これらのことに価値を置くためには、研究的手法が必要です。看護協会の委員会活動が以前に比べ活性化し、調査等も行われるようになりました。今後は加えて専門家の意見を取り入れながら、臨床・教育等で課題解決につながる調査研究等を可能にしていきたいと考えます。

オンラインでの研修が取り入れられ、研修環境や研修方法の変化等、会員の皆様にご負担をおかけした点があったと承知しております。この2年間、コロナ禍による環境変化に柔軟に対応して参りました。協会は今後も、専門職能団体として皆様のお役に立てられるよう努めて参ります。本年も皆様にとりまして実りある年でありますようご祈念申しあげ、新年のご挨拶とさせていただきます。

公益社団法人
茨城県看護協会
Ibaraki Nursing Association

令和4年度重点政策・重点事業

重点政策

- 1 専門職としてのキャリア継続の支援と生涯学習の推進
- 2 看護職の働き方改革の推進
- 3 地域における看護提供体制の強化
- 4 組織基盤の強化

重点事業

1 専門職としてのキャリア継続の支援と生涯学習の推進

- 1) 質の高いジェネラリストナースの育成とキャリア発達を促進する教育の充実
- 2) 看護基礎教育機関等との連携・課題解決に向けた取り組み
- 3) 質の高い看護実践を推進する認定看護管理者教育の充実
- 4) 特定行為研修修了者のビジョンの明確化と活躍の推進

2 看護職の働き方改革の推進

- 1) 働き続けられる職場環境の実現に向けた支援
- 2) タスクシフト/タスクシェアの理解と促進
- 3) 地域における看護職の就業及び復職支援

3 地域における看護提供体制の強化

- 1) 住み慣れた地域で暮らすことへの支援
- 2) 在宅医療を担う人材の育成・活用

4 組織基盤の強化

- 1) 入会率50%以上の維持
- 2) 協会立看護小規模多機能型居宅介護事業所等の運営・経営
- 3) 看護政策を推進するための組織基盤の強化
- 4) 災害・パンデミック等に対する支援体制の強化

トピックス 新春対談企画「地域で人材を育てる」

P 2～3…新春対談企画「地域で人材を育てる」

P 4～5…マナプルのメールアドレス変更はお済みですか？

P 6…Narsing now in IBARAKI

P 7…キャリアナース登録のご案内

P 8…高齢者の特徴を捉えた暮らしの支援

P 9…第13回いばらき看護職合同進学就職説明会、寄附金贈呈式

P 10…みんなの広場、シリーズ仕事をしていて、こころに残った一言

P 11…令和4年度改選役員・推薦委員及び令和5年度日本看護協会代議員・予備代議員への立候補について

P 12…理事会報告、「看護職員の新型コロナウイルス感染症対応に関する実態調査」協力のお願い、編集後記

Nursing now

看護の力で健康な社会を！

会員数 (令和3年12月末日現在)

合計	15,937名
保健師	355名
助産師	581名
看護師	13,988名
准看護師	1,013名



中島 貞子(聞き手)

公益社団法人茨城県看護協会 専務理事

高橋 貞子

住吉クリニック病院 副院長・総看護部

今回特別企画として、地域医療において准看護師を看護師へと積極的に人材育成をしている施設へ訪問し、自施設における人材育成の経緯や職場環境、支援体制、職員的心境の変化などを高橋総看護部長にお話を伺いました。

病院の特徴

中島 病院の規模や特徴などを教えてください。

高橋 当院は、許可病床60床で、稼働ベッド数52床、また外来透析で約180名の患者を受け入れています。県内でも、午前・午後・夜の3クールを月～土まで透析を行っている病院はほとんどなく、近隣の急性期の病院から在宅に向けての中間施設的な役割を担っているのが特徴です。

就任当初は、患者に対応できる医師数が足りず、病棟の入院数もとても少ない状況でした。2年前に若い医師が就任したことを機に、この病院における地域での役割は何であるかを考える転機となりました。急性期から家に帰れない状況がある中で、透析患者が入院できる施設であるということ、在宅もしくは介護施設へ繋ぐ役割があるだろうと思ひ、その拡大に努めてきました。

また地域包括ケア病床も12床あり、訪問診療においては約50人が利用しております。これにより医師もスタッフも部外において「在宅に向けて」の講演ができるようになってきました。

中島 現在のスタッフ数などを教えてください。

高橋 病棟23人、外来2人、ヘルパー9人、看護助手(事務系スタッフ)1人、訪問診療に関わる事務1人、透析室は看護師18人、看護助手13人、ME(臨床工学技士)8人になります。

准看護師の育成をするきっかけ

中島 地域の中小病院には准看護師が多く働いていると思いますが、准看護師を育成するきっかけを教えてください。

高橋 私がこの病院に就任したときは、看護職の半数近くが准看護師で、透析医療で活躍している准看護師が部署を統括するような状況でした。その准看護師は、当時主任という役職に就いておりましたが、本来准看護師は、看護師の指示のもとに動くということになっていることから、これではいけないと思ひました。いくら透析医療で素晴らしいことを行っても、これでは駄目だと思ひ、これからは実務ばかりではなく、教育も含め准看護師が看護師になるための人材育成が必要と考え、キャリア支援の道筋を一から考えました。検討にあたっては、病院が看護師の人材育成に係る資金の支援を継続して行っている事は大きな後押しでした。また当院の人材(准看護師)はとても優秀で長年の経験とマネジメント能力は備わっていたため、ほかのスキルをどう伸ばすかが課題でした。

中島 病院で教育費を継続して支援してくれていたのは心強いですね。准看護師から看護師へなるための道筋としてどのようなことを行ったのでしょうか。

高橋 就任6年弱で7名が看護師に合格し、来年度3名が入学します。進学希望者を採用し、勤務態度や志が継続できていることを確認したり、長年当院に貢献してきたスタッフ本人の意思を確認し「行ってみなさい」と後押ししました。年齢的なところ、家庭生活の状況もありましたので、通信制の学校に仕事をしながら勉強をしに行ってもらいました。

中島 仕事をしながら、学校の勉強は大変だったと思います。病院側でもご苦労する部分もあったと思いますが、そういう方々の

学習を支えるといったところで、総看護部長が苦労したことや大切にしていることはありますかでしょうか。

高橋 実際はレポートが多かったように思います。またレポートの書き方や試験の前はどういう勉強をしたらよいのかなど、当院の副部長と看護師長もしっかりとサポートに入って勉強の支援・指導を行いました。勉強の基本のところ、レポートを書くことなども含めて勉強から離れていたのでは少なからず苦手意識があったと思ひます。具体的には、「自分が正看護師になったら」というレポートを書いてもらい、その文章を添削するといった作業を何度も繰り返しました。少なくとも3・4回はやり取りしたと思ひます。副部長も添削をしてくれて、しっかりと指導をしたので、文章も断然良くなりました。そういったところからの指導を行いました。

中島 病院として、副部長、看護師長が学習を支えるといった体制を築き上げていったのですね。皆様苦労して准看護師から正看護師になられたと思ひます。ご本人たちは学習を終えて、またここに就業するにあたって、総看護部長から変化などはどのように見えていますか。

高橋 今は看護師となり中心となって透析分野を担っています。問題点をしっかりと抽出できるためスタッフからの信頼も厚い存在になっています。また勉強したことで知識が顕著に向上しました。透析についての技術はもともとありましたが、エビデンスの部分を学べたことはとても大きかったと思ひます。問題点をしっかりと抽出し、医療安全につなげられています。

院内の看護師、准看護師たちの反応は？

中島 病院として定期的に准看護師を学校に通わせているが、看護師、准看護師、他のスタッフの皆さんの反応はいかがでしょう。

高橋 准看護師においては「10年以上の実務経験」という規制が大幅に緩和されたこともあり、「次は私が看護師になれるかな」という自主的な気持ちに変化してきたと思います。また、院内において、反発や反対する人はいないように思います。

中島 進学させる准看護師の人選については、どのようにおこなっているのでしょうか。

高橋 そうですね。やはり誰でも進学できるものではないと考えています。看護師になっても継続して仕事をしていけるかどうか。また家庭環境もありますので、スタッフの行動を見たり、積極的にコミュニケーションを取ったりして人選をしています。もちろん自分から“行きたい”と申し出たスタッフもおります。



国からの補助金を活用

中島 現場で3人を一度に進学させた場合、費用等の金銭的な問題はどうかされましたか？

高橋 まず受講料の問題がありました。進学費用を病院が全額負担するとなると、経営に影響し、支援制度として立ち行かなくなる恐れがありました。しかし、それを理由に進学させなければ、次のステージには繋がれないと思い院内で検討をしました。幸い病院からの理解も得られ「看護師を育成する」という共通目標のもと、継続しての資金提供が大きな力となりました。また、来年度国からの補助についても約65万円の支援がございまして。入学には一人100万円程度

掛かるので、この支援はとても大きいです。



仕事をしながらの進学 (給料・休暇など)

中島 学校にいらっしゃる間のスタッフの給料等はどうかしているのでしょうか。

高橋 もちろん仕事をしながらの進学なので、給料は支給しております。

休暇については、例えば、月に何日間か実習に行く、または学校に登校をしなければならない日は、自分のお休みプラス病院からの出張扱いなどを上手く使い分けて行っております。労働上最低限の月8回のお休みは確保しつつ、またそれ以上休ませたいので十分に休暇を確保し、取得してもらったうえで、給料もそのまま支給しています。子育て真最中のスタッフもいるので、その辺は特に留意しております。

中島 進学されたスタッフの中で、勉強と仕事の両立などで悩む方はいたのでしょうか。

高橋 あまりにも学ぶことが多く、勉強が大変で何度もあきらめかけたスタッフはありました。そのスタッフが通っていた学校の先生とも面談の機会を設けていただき、学習の方法や先生方の対応・態度などについてもこちら側の考えや意見をしっかりお伝えしました。学生が看護師として成長したいという想い・勉強できる環境、それと尊敬できる先生が揃わないと続けることは難しいと思いました。

中島 実際に通っている学生にとっては心強い味方と感じたのではないのでしょうか。私も学校に在籍していたときに、教員の問題などで病院の部長と面接をしたこともあり。学校側の教員の指導と学生の“学ぶ環境を守る”は学校側に求められることだと思っております。

高橋 補助金を出していただければ、准看

護師はいくらでも次のステージに行かせることはできる。国としてもぜひこの制度を続けていただきたいと思います。

中島 日本看護協会にも准看護師を支える制度があります。会員であればその制度を活用できるので利用していただきたいと思っています。

これからの看護職の在り方

中島 これからの看護職のあり方ということについて、考えをお聞かせください。

高橋 当院の中では、専門的な知識を持ったスタッフの人材育成を考えております。透析、慢性腎臓病、糖尿病などその中でも良いので、それに特化した勉強をし、認定看護師へ繋げていければ良いと思います。特定行為の看護師育成も年数がかかる教育ですが、その方向に向かいながら、病院の看護師およびスタッフの質を上げていきたいと考えております。

また当院には、医療の質において「茨城でも日本でも世界でも1番の病院にしたい」という志を持っている医師がおり、質を向上させるために医師がスタッフにしっかりと指導をしてくれています。それに応えられるよう「看護の質を高める」という課題にこれからも取り組んでいきたいと思っております。

中島 医師が少ないところで、特定行為の看護師が増えることによって、タスクシフトにも繋がります。特定行為研修も県からの補助があるので、ぜひ利用していただきたいと思っています。

高橋部長は、現場で病院を支える大きな役割があり大変かと思いますが、引き続き、院内の課題にも向き合いながら「地域で人材を育てる」モデルケースとして地域医療の充実を図り、本会とともにご協力をお願いしたいと思っています。

本日はお忙しい中、貴重なお話を聞かせていただき、ありがとうございました。

高橋 ありがとうございます。



記事内で紹介した助成金について

厚生労働省 看護学科通信制「専門実践教育訓練給付金」に関する資料
▶参考URL: <https://www.mito.ac.jp/welfare/topics/200731/images/200731.pdf>
日本看護協会「看護師学校養成所2年課程(通信制)進学者に対する奨学金」
▶<https://www.nurse.or.jp/nursing/education/scholarship/ninenkatei/index.html>

マナブルのメールアドレス変更はお済みですか？

マナブル登録のメールアドレスが**初期設定**のままだと…

■こんなメールが届きません！

・受講可否 ・受講料支払いについて ・オンデマンド配信のお知らせ etc…

■以下を一度ご確認ください

- temp_〇〇@manaable.comのアドレスから変更しているか
- メールアドレスが間違っていないか
- 連絡が取れるメールアドレスか



■確認・変更方法

1. マナブルにログイン
2. アカウント情報をクリック
3. 登録利用者情報を確認
4. メールアドレスが下記の場合は【変更】ボタンより変更！

- ・temp_〇〇@manaable.com
- ・メールアドレスに誤りがある
- ・今は使っていないメールアドレス

【ログイン後右上画面】▶



▼【登録利用者情報画面】



マナブルの操作でお悩みはありませんか？

- ・登録したけど研修の申し込みはどうやるの？
- ・受講料はどうやって支払えばいいの？
- ・オンデマンド配信の時はどうすればいいの？
- ・そもそもの操作方法がイマイチわからない etc…



オンライン個別お悩み相談会を実施します！

※ZOOMにて実施します

随時、お電話でも承っていますが、少しでも操作にお悩みがある方はこの機会に是非ご解決下さい。

実施期間：令和4年2月、3月の平日 9:00～16:00



相談したい!という方は「茨城県看護協会 研修部」宛に「マナブルの個別相談会の件で」とお電話ください。ご都合の良い日時を伺い日程を決定後、ZOOMのIDとパスワードをお伝えします。

Tel▶ 029-221-6900(代表)

manaable(マナブル)新規登録マニュアル

令和4年度から研修のお申し込みは**マナブルからのみ**です！
マナブル登録がお済みでない方はお早めにご登録下さい。



登録方法は
カンタン4ステップ!

準備するもの

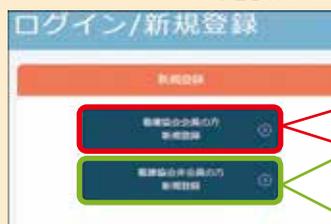
- ・PC or スマート or タブレット
- ・(会員のみ)看護協会会員No.が分かるもの

Step1. 右下QRコードをスキャン!
または下記URLからマナブルサイトへ!

URL: <https://ina.manaable.com/>



マナブルサイト内の
【ログイン・新規登録】を
クリック★



▼【PC画面】



▼【スマートフォン画面】



看護協会会員の方はこちらをクリック

看護協会非会員の方、入会手続きがお済みでない方、
入会手続き中の方はこちらをクリック

Step2. 【新規登録】からメールアドレスを入力!

メールアドレスは「manaable(マナブル)」に登録したいアドレスを入力!
※あらかじめ「@manaable.com」のドメインを受信できるように
設定しておいてください

《看護協会会員の方》

【茨城県看護協会会員 新規登録】から
協会No.(**県協会会員No.は6桁、日看協会No.は8桁**)と
生年月日、メールアドレスを入力!

《看護協会非会員、入会手続きがお済みでない方、
入会手続き中の方》

【茨城県看護協会非会員 新規登録】からメールアドレスを入力!

入力が済んだら【本登録メールを送信】をクリック★

▼【看護協会会員 新規登録画面】



【看護協会非会員
新規登録画面】▶



Step3. 本登録メールが届いたらURLから本登録へ!

《看護協会会員の方》

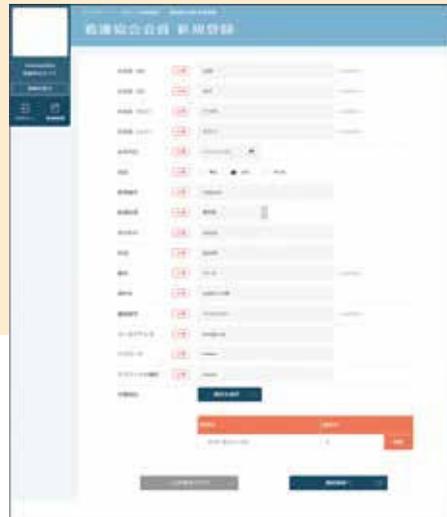
本登録画面(右図)では、看護協会会員として登録されている情報が、
既に入力されている状態で表示されます。
必須項目の中で入力されていない情報(パスワードなど)を入力!

《看護協会非会員、入会手続きがお済みでない方、入会手続き中の方》

必須事項を入力!

入力が済んだら【確認画面へ】をクリック★

▼【本登録画面】



Step4. 「確認画面」で入力事項を確認!

問題がなければ【登録する】をクリック★

新規会員登録が完了しました。が表示されれば登録完了!!

Nursing now in IBARAKI

看護の心を みんなの心に

無料配信コンテンツ

①オンライン座談会

高校生、看護学生、現役看護職を囲んで「先輩からのアドバイス」「看護職になっての喜び」などを語り合う座談会を配信いたします。

②ナースクイズ

看護職に関するクイズに答えてハローキティオリジナルTシャツ等をもらおう。(抽選)



③看護職への応援メッセージ

県内にゆかりのある著名人からコロナ最前線で活躍している看護職やこれから看護職を目指す若者に応援メッセージを配信いたします。

④「Nursing now 元気の歌」ダンス

「Nursing now 元気の歌」のダンスで県民の皆様から看護職へエールを贈ります。「Nursing now 元気の歌」ダンス投稿動画募集中!(要項をご確認のうえご応募下さい)

※「配信コンテンツ」「配信予定期間」は、新型コロナウイルス感染症感染拡大状況により変更場合があります。

茨城県看護協会では「看護の心」へ触れていただけるようさまざまなコンテンツを配信中です。

あなたの思いを
看護に活かそう!!



SNSははじめました!



#ナーシングナウインイバラキ
#Nursing_now_in_ibaraki



公益社団法人
茨城県看護協会 / 茨城県ナースセンター

〒310-0034 茨城県水戸市緑町3-5-35 保健衛生会館1F
看護協会 TEL: 029-221-6900
ナースセンター TEL: 029-221-7021
FAX: 029-226-0493

茨城県ナースセンター



主催: 茨城県・公益社団法人茨城県看護協会

キャリアナースご登録のご案内

会員の皆様「キャリアナース」にご登録いただくと、下記のような研修や実践に役立つ資料が24時間いつでも検索できます！皆さまのご登録をお待ちしております。

キャリアナース 看護 花子 さん 自由ログイン ログアウト

- TOP** > 所属の都道府県看護協会・日本看護協会からのお知らせが表示されます。
- 会員情報** > 氏名（改姓）、住所、電話番号、勤務先などの会員基本情報が確認・変更できます。
- 会費情報** > 会費納入状況の確認や領収書の発行ができます。また、口座振替の場合は、口座情報の変更も可能です。
- 研修情報** > 都道府県看護協会と日本看護協会が主催する研修の受講履歴を確認することができます。また、看護協会主催の研修の検索や看護協会以外で受講した研修の登録も可能です。
- 履歴情報** > 会員履歴（勤務先、就労職種などの履歴）や活動履歴（表彰履歴、役員歴、委員歴など）が参照できます。参照できる活動履歴は、所属する都道府県看護協会によって異なる場合があります。
- 電子会員証** > 所属の都道府県看護協会や会員番号を確認できる電子会員証を表示します。
- 資料室** > 認定看護師教育課程の入試問題や日本看護学会抄録集、調査研究報告、機関紙「協会ニュース」などの閲覧をはじめ、文献検索もできます。
- 操作説明** > キャリナーズの操作説明書がダウンロードできます。
- よくある質問** > よくある質問が参照できます。

資料室(詳細)

マイページ > TOP

お知らせ 未読のみ表示する 一覧を表示する

2022年01月04日 日看協
 >> 2022年度診療報酬改定に向けた中央社会医療保険協議会等での議論の状況について、資料を更新しました。

2021年12月14日 日看協
 2022年度診療報酬改定に向けた中央社会医療保険協議会等での議論の状況を「資料室」内の「発行物」に...

2022年度診療報酬改定に関する情報提供についての動画と資料は、「資料室」内の「発行物」に...

Copyright © 2022 Japanese Nursing Association. All Rights Reserved.

資料室 >

- 文献検索（最新看護索引Web）
- 発行物
- 入学試験問題
- 日本看護学会
- 機関紙「協会ニュース」
- 機関誌「看護」
- 総会要綱
- 職能集会検討資料
- 都道府県看護協会職能委員会活動

高齢者の特徴を捉えた暮らしの支援

開催日:2021.10.28
場所:茨城県看護研修センター
参加者:12名

【研修の目的】 ①高齢者の特徴を捉えたケアを選択し、実践することができる知識・技術を学ぶ



講師:田中 久美先生 筑波メディカルセンター病院
看護部長/認定看護管理者 老人看護専門看護師

講義の POINT

基本的人権の尊重

「自分で選び、自分で決める」つまり
「自分らしく生きる」ことができる状態

- ・個人の尊厳が最大限に尊重された状態
- ・自己決定権が最大限に行使できる状態

講義の POINT

高齢者の生活を捉える必要性

- ◆病院での在院期間は、高齢者の一生を「線」で考えた時、ほんの「点」にすぎない。
- ◆患者にばかり目を向けるのではなく、**生活者**としての高齢者を見る視点が不可欠になってくる。
- ◆**生活習慣**や**生活歴**が看護の糸口になることが多い。
- ◆看護の力だけでなく、**多職種**の視点も活用する。



講師:森島 一成先生 水戸赤十字病院

講義の POINT

高齢者の世界を理解する

意図をもって体と心を見る
高齢者の人生を感じる
行動の中にその人が見えるようになる

傾聴と共感
それがケアにつながります
Listening is loving!



講師:石井 智恵理先生 筑波メディカルセンター病院
老人看護専門看護師

【受講生にインタビュー】

受講の動機

- ・日々の勤務に活かすため
- ・高齢化社会が進んでいく中で、再度高齢者の看護を振り返り、学びたいと思った
- ・施設で働いていると、高齢者は身体的なケアだけではなく本人や家族それらをとりにく環境を捉えて考えていかなければならないと常に思っており、今日はそれを学びたいと思った

本日の感想

- ・一人の人生を尊重して、もっと関わっていく
- ・今日の研修で学んだ事を活かし、日々業務にあたっていきたいと思った
- ・小さな変化にも気づき、少しでも早い対応ができるようにしていきたい

取材:山本 守屋

「第13回 いばらき看護職合同進学・就職説明会」開催要項(参加者用)

■目的

茨城県の看護職員数は、全国の中で下位に位置しており、医療を安全かつ安心に提供するための看護職員の確保については、本協会としても積極的に取り組んでいるところです。

看護学生及び潜在看護職員に対する就業支援策として、求人施設側との就職面談や相談、その他求人情報の提供等を通じて、就労の促進と医療機関で働く看護職員の確保及び在宅医療を担う看護職員の確保を図ることを目的に就職説明会を開催します。

また、看護大学・看護学校等進学希望者向けの、進学相談も併せて実施します。

■主催 公益社団法人 茨城県看護協会

■後援 厚生労働省茨城労働局・茨城県

■対象者 就職活動している看護学生及び看護職員
看護大学・看護学校等進学希望者

■実施日時

令和4年3月5日(土) 12:30~15:30

■会場

ザ・ヒロサワ・シティ会館

〒310-0851 水戸市千波町東久保697

TEL.029-241-1166 FAX.029-244-4747

■参加施設

県内の医療機関・訪問看護ステーション・

在宅看護センター・特別養護老人ホーム、看護学校など

■実施内容

<第1部> 11:00~12:00

○看護師国家試験対策講座 講師 さわ研究所 小寺 豊彦 氏

<第2部> 12:30~15:30

○県内医療機関等による職場紹介 ○看護師等養成所による学校紹介

○ハローワーク就職相談(ハローワーク水戸)

○看護職進学・就職相談(茨城県ナースセンター)

○看護師等の離職時の届出制度PR(茨城県ナースセンター)

■参加方法 第1部のみ事前申込が必要。(※無料だが席確保の都合上)

第2部は、参加無料。事前申込・予約不要。履歴書不要。

服装自由。入退場自由。

■お問い合わせ先

公益社団法人茨城県看護協会・茨城県ナースセンター

〒310-0034 水戸市緑町3-5-35 TEL.029-221-7021 FAX.029-226-0493

茨城県立盲学校様からの寄附金贈呈式 令和3年12月7日15:30~16:00 場所 茨城県看護協会 理事会室

新型コロナウイルス感染症に対し、献身的に治療や防護に当たる医療従事者を支援しようと、県立盲学校(石上智子校長)の在校生を代表して公文桜子さん(17)とフロレス・アンジリンユさん(14)が12月7日、水戸市緑町の県看護協会(白川洋子会長)に募金を届けた。同校では3年に1度の文化祭が今月開かれる。イベントの一環として、医療従事者に感謝の気持ちを伝えようと、ろうそく約500本に火をともし「キャンドルメッセージイベント」に向けて善意を募った。公文さんとアンジリンユさんは「最前線で活躍する医療従事者の方々に感謝しています」と寄附金を手渡した。白川会長は「看護師さんの皆にお伝えします」と感謝の言葉を述べた。



募金を届けた県立盲学校の
公文桜子さん(中央右)と
フロレス・アンジリンユさん(中央左)

贈呈者 茨城県立盲学校
寄附金額 39,300円
贈呈先 検討中

インタビュー内容

生徒

1. なぜこの企画を思いついたのですか？

・コロナで行事が中止になっている中、最前線で働いてくれている看護師さんに感謝の気持ちを伝えたいからです。
・感染対策・感謝の気持ちを忘れずにいたいと思ったからです。

2. キャンドルにした理由は何ですか？

・文化祭の企画で、感謝を伝える方法として「キャンドル灯し」はどうかと高等科の生徒が発案しました。全学部で分担してできるからという理由で広まっていきました。
・キャンドルを作るのに缶で作るため、それを買ってもらった売り上げで寄付をしようと思いました。

3. キャンドルを作る際に苦労した点はありませんか？

・缶のフチは危ないので、そこを潰す作業が大変でした。
・15分くらいもつように特殊な蠟を使い、かつ全盲のこどもでも分かるように香りをつけたところが大変でした。

4. 医療従事者へのメッセージをお願いします

・いつも最前線で働いてくれていることに感謝しています。
・私たちも感染対策をしっかりして感謝を忘れずにいます。

先生

1. 早い段階からコロナで行事が中止になっていたため、こどもたちにどういうものがよいかを選択させました。こどもたちがテレビで見たキャンドルが良いと選びました。

2. 3歳~58歳までの全生徒ができるものとして、キャンドル作りを選択しました。

株式会社坂東太郎様からの寄附金贈呈

株式会社坂東太郎様より、以下のとおり寄附がございました。令和3年12月7日に本会理事会室において①~④の病院看護管理者に対し、寄附金贈呈式を執り行い、本会より感謝状を授与しました。



株式会社坂東太郎
青谷英将代表取締役社長

贈呈者 株式会社 坂東太郎
寄附金額 200,000円
贈呈先 県内の総合周産期母子医療センター 4カ所に贈呈
①水戸済生会総合病院 50,000円
②県立こども病院 50,000円
③土浦協同病院 50,000円
④筑波大学附属病院 50,000円

取材：広報委員会

「ストレス解消法について」



誠潤会水戸病院 桃井 美空

看護師2年目に入り、仕事にも慣れ始め、やりがいや楽しさを感じていますが、時には、失敗したり落ち込んだりすることもあります。そんな私のストレス解消法はホットヨガです。3ヶ月ほど前に看護師の友達と一緒に始めました。ホットヨガは、35度～38度の室温の部屋で瞑想やエクササイズを行います。感覚的には、岩盤浴の中でヨガを行う感じです。また、コロナ禍ということもあり、水分補給時以外はマスクをつけた状態で行うので更にハードに感じます。レッスンは朝10時半から21時までであるので、日勤後でも余裕をもってレッスンに参加できます。身体から汗を出しながら、呼吸に集中して、自分の内面を見つめ直すことで、1日の区切れをつけられているような気がします。これからも、自分のスケジュールや心身と相談しながら、無理のない範囲でホットヨガを継続していきたいと思います。



シリーズ

仕事をしていて、こころに残った一言

古河赤十字病院
栗山 卓也



小児科・整形外科病棟に勤務していた看護師5年目の頃のある夜勤の日、「前に小児科で入院していた中学1年生の〇〇君っていう男の子が、栗山さんに優しくしてもらって嬉しかったみたいよ。将来栗山さんみたいな看護師さんになりたいって言っていたよ。」と声を掛けてくれた患者さんがいました。その方はその子のピアノの先生でした。看護師の志望理由に「以前に看護師さんが優しくしてくれたから。」という話はよく聞きますが、自身が男子中学生の憧れる存在になっていたということを知り、すごく嬉しく思いました。今後も職業人として、他者の目標となる存在になれる様に日々精進していきたいと思います。〇〇君が今看護学生だったら嬉しいなあ…。

茨城西南医療センター病院
認知症看護認定看護師
町田 浩志



当病棟では認知機能低下や夜間不眠の患者さんを対象に、院内デイケアの一環として夕方サロンという活動をしています。毎日対象患者さん3～4名と病棟看護師、看護補助者そして病棟作業療法士(週1日)でレクリエーションから整容まで、その日の患者さんによって内容をスタッフが考え実践しています。ある日、夕方サロンの様子を見ていた患者さんが翌日参加してくれました。その日は風船バレーと笑いヨガを行い、終わった後に「入院して一番楽しかった。また参加しても良い？」との発言がありました。認知症になるとできなくなることが多く、悲観的になるケースもあります。しかし我々医療スタッフは患者さんの「今」に向き合い、関わり次第でその人の人生を少しでも豊かにできるのかもしれないと思った瞬間でした。

令和4年度改選役員、推薦委員及び 令和5年度日本看護協会代議員・ 予備代議員への立候補について

選挙管理委員会委員長
磯山 由紀子

令和4年6月17日(金)に開催される通常総会(会場:ザ・ヒロサワ・シティ会館※茨城県立県民文化センター(予定))で、令和4年度改選役員、推薦委員及び令和5年度日本看護協会代議員・予備代議員選挙を執行しますので、「立候補」と「推薦」についてお知らせいたします。

● 改選役員等と役職数及び代議員等と定数

1. 理事 9名(任期:理事2年)
副会長1名、専務理事1名、常任理事1名
職能担当理事2名(助産師、看護師)
地区担当理事4名(水戸、日立、鹿行、取手・竜ヶ崎地区)
2. 推薦委員 9名(任期1年)
3. 令和5年度日本看護協会代議員7名、予備代議員7名(予定)

● 受付の方法

立候補される方は、本会会員5名以上の推薦を受けて、立候補届出書及び立候補者推薦届を選挙管理委員会委員長あてに届け出て下さい。

※立候補届出用紙等は、本会ホームページからダウンロードするか、茨城県看護協会事務局に申し出て下さい。 Tel.029-221-6900

● 宛先(提出先)

〒310-0034 水戸市緑町3-5-35
公益社団法人茨城県看護協会 選挙管理委員会委員長 磯山 由紀子(親展) あて

● 受付期間(届け出期間)

令和4年2月1日(火)~2月14日(月)必着
郵送の場合は当日消印有効

令和3年度理事会報告

■第5回 令和3年12月17日(金)

【協議事項】

- | | |
|--------------------------------|----|
| 1 令和4年度重点政策・重点事業(案)について | 承認 |
| 2 事業報告(4月～9月) | 承認 |
| 3 上期監査報告 | 承認 |
| 4 予算執行状況について | 承認 |
| 5 令和4年度見込み会員数(案)について | 承認 |
| 6 茨城県看護協会退職手当規程(案)について | 承認 |
| 7 令和4年度日本看護協会長表彰候補者の推薦(案)について | 承認 |
| 8 令和4年度日本看護協会名誉会員候補者の推薦(案)について | 承認 |



【報告事項】

- 1 日本看護協会令和3年度第5回理事会報告
- 2 日本看護協会職能委員長会報告
- 3 令和4年度茨城県優良看護職員表彰について

【その他】

- 1 地区意見交換会実施報告
- 2 新年の集いについて
- 3 都道府県看護協会広報担当役員会議
- 4 第7次茨城県保健医療計画中間見直し(案)に関する意見募集について(パブリックコメント)
- 5 株式会社坂東太郎及び茨城県立盲学校からの寄付金について

「看護職員の新型コロナウイルス感染症対応に関する実態調査」協力をお願い

看護労働改善事業委員会では、新型コロナウイルス感染症の発生・感染拡大に伴い、県内の病院、訪問看護ステーション、介護施設等において、看護職員の労働環境の変化、自施設での感染防止対策、職員の処遇・教育等について、実態調査を行います。

本調査は、看護の職能団体として、看護職員が安全・安心に働き、県民の健康・福祉に貢献できるような体制整備に向けた政策提言・情報発信を行うことを目的として実施するものです。

一人でも多くの看護職の声を政策提言につなげていきたいと思っておりますので、ご協力お願いいたします。

対象 ①病院看護管理者 ②訪問看護ステーション管理者 ③上記以外の看護職員(保健師・助産師・看護師・准看護師)

調査期間 2022年2月1日(火)～2月28日(月)

調査方法 WEB調査(googleフォーム)
以下のQRコードを読み取っていただければ、googleフォームが表示されます。

①病院看護管理者



②訪問看護ステーション
管理者



③①②以外の看護職員
(保健師・助産師・
看護師・准看護師)



【延長】 会員ニーズ調査へのご協力(協会会員向け)

令和4年3月31日(木)まで回答期間の延長

看護いばらき134号には、直接記入しFAXにて回答いただけるようになっております。
ご協力よろしく申し上げます。 公益社団法人茨城県看護協会



編集後記

明けましておめでとうございます。

感染対策はまだまだ継続中で不安な生活を過ごしている毎日だと思います。

昨年は趣向を変えて協会内外の情報を掲載しました。

以前のように研修や遊びに行けるような状況になるようお願いを込めましたが、いかがでしたでしょうか。

今年も、皆様からの明るい情報をお待ちし、多くの意見をお届けしていきたいと思っております。

広報委員一同